

洗心園だより

発行 社会福祉法人洗心会 特別養護老人ホーム洗心園

〒739-0452 廿日市市丸石二丁目7番47号

TEL 0829-55-0112 FAX 0829-55-0012

Eメールアドレス info@senshinen.or.jp

ホームページ <http://www.senshinen.or.jp/>



社会福祉法人洗心会
廿日市市丸石二丁目7番47号
社会福祉法人洗心会

令和7年7月1日発行

令和7年7月1日発行

社会福祉法人洗心会

社会福祉法人洗心会



盛夏の候、皆様におかれましてはますますご壮健のこととお喜び申し上げます。

今年の5月1日をもって当園も創立55周年を迎えました。

昭和45年、四田増五郎翁が宮浜の高台に老人ホーム洗心園を開園して以来、多くのご利用者様のお世話をさせていただきました。職員をはじめ関係各所、多くの方々に支えていただき約半世紀にわたって無事運営できたこと、あらためて皆様方に感謝申し上げます。

この50年で社会情勢も大きく変わりました。今わが国は開園時には予想もしなかった超高齢化社会を迎え、今年ついに近年言われ続けていた団塊の世代（第一次ベビーブームに生まれた方々）が全て後期高齢者となる2025年に突入しました。今後は高齢者人口がピークとなる2040年に向けてますます介護需要は高まると思われます。一方で少子高齢化による社会保障制度存続の危機や医療・介護の深刻な人材不足など行く末は非常に不透明であります。

また、政府の有識者会議によりますと2020～2050年までの間に若年女性人口の減少率が50%となる自治体、いわゆる消滅可能性自治体が全国平均で43%、東北5県においては約8割の自治体が地方自治体としての機能を失うと予測されております。今後は市町村自体の在り方も問われていく中、これまで福祉の一端を担ってきた社会福祉法人も今からは介護、障害、保育の垣根を超えた地域のニーズに則した運営が求められるのではないのでしょうか。

社会福祉法人洗心会は55年の実績を活かして今後も地域の高齢福祉事業に邁進してまいります。皆様方のご理解ご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人洗心会

理事長 小笠原 健



洗心園家族会について

洗心園家族会は、41年前の昭和59年9月15日敬老の日に発足いたしました。当時の「洗心園だより」に敬老の日の行事に34家族87名参加され家族会が結成された記事が掲載されています。その記事に「家族との密接な交流は高齢者の心豊かで安らかなくらしには是非とも必要なものです。家族会結成を機に高齢者と家族との交流を一層密なものにしていき、施設ともども力を合わせて高齢者の本当の幸せを考えていければと思います。」とあります。昭和、平成、令和と時代は過ぎても、その思いは不変ではないでしょうか。

洗心園では家族会発足以来、令和元年度まで、家族会活動（敬老会・清掃奉仕・クリスマス会・お花見会等）を実施してまいりました。

しかし、コロナ禍によりやむを得ず家族会活動は中止となりました。昨年やっと9月に敬老祝賀会・総会、12月にクリスマス会、令和7年4月お花見会を実施でき、6月には清掃活動も実施されました。ご協力ありがとうございます。それぞれの行事に利用者の皆様は笑顔が一杯でした。

洗心園職員は真のその人らしい生き方の支援には「家族のかかわり」が不可欠と考えています。これからもご利用者、ご家族の皆様の交流の場がたくさん持てるよう努めてまいりますのでよろしくお願いします。



施設長 高垣 恵美子



【家族会総会の様子】



主な行事を紹介します

【花見会】

ご家族と一緒に演芸やお花見弁当など・・・楽しんでいただきました。

恒例の集合写真は、2階・3階それぞれのフロアでパシャリ📷



～ 2階（さくら・せと）の集合写真～



～ 3階（うめ・はま）の集合写真～



～ 7区女性会の皆さま～

【家族会清掃】

移転後初めての「家族会清掃」でした。おかげさまで窓がピッカピカになりました。暑い中ご参加いただき、ありがとうございました。



【新人研修】

春から2名の介護職員が入職しました。
若さとパワー全開で頑張っています♡



【祝・開園55周年】

【手作りおやつを試食】

【洗心園カフェ オープン】

春になると期間限定で「洗心園カフェ」がオープンします。
大勢が集まり賑やかにおしゃべりしながら、喫茶を楽しんでいます。
光庭は洗心園自慢のカフェに変身します！





【防犯訓練と避難訓練を行いました】

理 念

洗心会は仏教の教えをもとに創られた社会福祉法人であります。

老人福祉で最も大切なのは介護する人の心であり、それは慈悲の心であります。

入園者も職員も大いなる命によって生かされている同行同朋（どうぎょうどうぼう）であります。

入園者に心やすらかな日々を送っていただくよう努めることが創業の理念です。

経営 方針

- (1) 社会福祉法の倫理性、公共性に立脚した健全経営に努めます
- (2) 入所者の人格を尊重した福祉サービスの質の向上に努めます
- (3) 入所者及び家族との信頼関係を保ちます
- (4) 地域コミュニティとの交流を図ります
- (5) 情報を公開します



<編集後記>

今年の「花見会」は、ご家族とボランティア（7区女性会）の皆さまに大勢参加していただいたおかげで、利用者の皆さまの笑顔や笑い声がフロア中に響いていました。私たち職員も一緒に楽しい時間を過ごせたこと、とても嬉しく思っております。

これからもご家族・ボランティアの皆さまの力をお借りして、様々な行事を盛り上げていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

～中村（事務）～

令和6年度事業報告・決算報告

事業報告

事業名	延利用者数	備考
特別養護老人ホーム	30,482人	利用率99.42% 平均介護度4.06
短期入所生活介護事業	4,129人	利用率70.70% 平均介護度3.09
障害者短期入所事業	0人	
通所介護事業	4,694人	営業日308日
居宅介護支援事業	346件	介護予防サービス計画0件

収支決算報告

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	478,947	流動負債	79,183
基本財産	1,468,941	固定負債	835,174
その他の固定資産	100,601	負債の部合計	914,357
		基本金	56,951
		国庫補助金等特別積立金	141,780
		その他の積立金	0
		次期繰越活動増減差額	935,401
		純資産の部合計	1,134,132
資産の部合計	2,048,489	負債及び純資産の部合計	2,048,489

事業活動計算書

(単位：千円)

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	493,549
	障害福祉サービス等事業収益	0
	経常経費寄附金収益	0
	サービス活動収益計	493,549
	人件費	297,207
	事業費	74,841
	事務費	61,816
	利用者負担軽減額	173
	減価償却費	95,230
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△17,283
サービス活動費用計		511,984
サービス活動増減差額		△18,435
サービス活動外増減差額		△4,360
特別増減差額		△251
当期活動増減差額		△23,048
前期繰越活動増減差額		958,449
当期末繰越活動増減差額		935,401
次期繰越活動増減差額		935,401